

令和7年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）前期募集

入学試験問題紙
教育実践力開発コース

受験番号			
------	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（2の1）

現行の小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（文部科学省、2017）、高等学校学習指導要領（文部科学省、2018）では、全ての教科等において育成すべき資質・能力が、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で再整理されている。中でも、「学びに向かう力、人間性等」については、「学んだことを人生や社会に生かそうとする」力とされており、他の二つの柱をどのような方向性で働かせていくかを決定付ける重要な要素とされている。

一方で、学校現場においては、この「学びに向かう力、人間性等」をどのように教科等の授業の中で育成し、評価していくかについてさまざまな議論がなされている。

このことを踏まえ、あなたは、教科の授業においてどのような学習活動を計画・実践し、評価を行うかについて、以下の条件を踏まえて、800字以上1000字以内で述べなさい。

【条件1】各教科（願書に記入した希望する教科）でいずれかの校種、学年の児童・生徒の実態（校種および学年を明示すること）、具体的な単元を想定して記述すること。

【条件2】「学習の見通しを立てる」、「学習したこと振り返る」、「学習の進め方を自ら調整する」、「学校以外の場における学習の習慣」のうち、複数の視点について触れること。

令和7年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）前期募集

入学試験問題紙

受験番号				
------	--	--	--	--

教育実践力開発コース

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

あなたは学級担任です。

担任をしている学級の児童（生徒）Aが、各教科の授業が進むにつれて、ぼんやりとしていることが多くなり、次第に表情がさえなくなってしまった。児童（生徒）Aの様子を観察すると、国語の漢字には比較的前向きに取り組んでいますが、学習内容が理解できずに学習意欲が低下している様子がうかがえます。

児童（生徒）Aは、普段はおとなしく真面目で、周囲から避けられるようなことはありません。一方、人とかかわるのはあまり得意ではありませんが、授業以外の場面では教師の話に素直に応じ、清掃や給食当番等の場面で手順や方法が丁寧に示されれば、活動をしっかりと行うことができます。

児童（生徒）Aの所属する学級は、明るく活発であるが、たびたびけじめがつかず私語が増えて騒がしくなり、授業が中断してしまうことがあります。

あなたは学級担任として、この児童（生徒）Aおよび学級に対してどのような対処をしますか。具体的な対処内容を理由とともに800字以上1000字以内で述べなさい。

なお、対象の児童（生徒）は、小学校の場合は6年生、中学校または高等学校の場合は1年生（校種を明示すること）を想定して記述すること。

令和7年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）後期募集

入学試験問題紙

教育実践力開発コース

受験番号				
------	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（2の1）

あなたは担当する学級の授業を行っています。前日まで、時間をかけて行ってきた授業計画をもとに、授業を進めています。

準備を入念に行ってきただ斐もあり、導入では児童・生徒の意欲的な姿が見られました。ところが、本時のめあてを提示したところ、教室は静まりかえり、あなたは不安に駆られました。

このようなとき、あなたはこの後の授業をどのように進めていきますか。具体的な授業の場面を示し、あなたがそのように進める理由も明示して論じなさい。論述にあたっては、各教科（願書に記入した希望する教科）でいずれかの学年の児童・生徒の実態を想定した具体例を用いて、800字以上1000字以内で述べなさい。

令和7年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）後期募集

入学試験問題紙

教育実践力開発コース

受験番号

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

あなたは学級担任です。学校の運動会（体育大会）では、学級対抗の大縄跳びの競技があります。この競技では、大縄を回す2人の間に、学級の他の児童（生徒）全員が入った状態で大縄を回し、跳ぶことができた回数を競い合います。

そこで、運動会（体育大会）に向けて、学級でこの競技の練習をしていました。運動が得意ではないAさんは、練習に熱心に取り組んでいますが、大縄に時々引っかかっていました。運動会（体育大会）当日が近づくにつれて、学級の一部の児童（生徒）が、Aさんを責めるような言動をすることを見かけるようになりました。この様子を見て、同じ学年の他の学級担任のB教諭や学年主任のC教諭も心配していました。

あなたは学級担任としてAさん、および学級全体にどのように対応しますか。具体的な対応内容を理由と共に述べなさい。対象の児童（生徒）は、小学校の場合6年生、中学校または高等学校の場合は1年生を想定して（校種を明示すること）、800字以上1000字以内で述べなさい。

令和7年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）第2次募集

入学試験問題紙
教育実践力開発コース

受験番号			
------	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（2の1）

現行の学習指導要領では、各教科等において「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。ここでは、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働きさせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したりするなどの「深い学び」が実現されることが望まれています。

このことを踏まえ、あなたは教科の授業において、どのような工夫をしますか。そして、その授業において児童（生徒）は実際にどのような反応をすると考えますか。各教科（願書に記入した希望する教科）でいずれかの校種、学年の児童（生徒）の実態を想定した（校種および学年を明示すること）具体例を用いて、800字以上1000字以内で述べなさい。

令和7年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）第2次募集

入学試験問題紙
教育実践力開発コース

受験番号

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

あなたは学級担任です。ある日、定期的に実施しているアンケート調査で、児童（生徒）Aが「いじめを受けた」と回答した。そこで、児童（生徒）Aとの面談の中で、以下の内容が確認された。

昼休みにバスケットボールの試合をした際、球技が苦手な児童（生徒）Aはミスをし、同じチームの児童（生徒）Bからミスを責められたり、人前でばかにされたりした。このやりとりを見た周囲の友人が児童（生徒）Bに止めるよう言ったところ、それ以上言うのを止めた。昼休み以降は、児童（生徒）Bから嫌なことは言わされていない。

児童（生徒）Aは、この児童（生徒）Bの言動により、とても嫌な気持ちになったと発言している。

面談後、児童（生徒）Aや児童（生徒）Bの状況を観察していると、児童（生徒）Aと児童（生徒）Bは、普段の学校生活において、一緒に行動する場面も見られた。

あなたは学級担任として、児童（生徒）Aとの面談とその後の観察を踏まえて、今後、どのように対応するか、800字以上1000字以内で述べなさい。

その際、文部科学省が令和4年に示した生徒指導提要に記載されている、「4層から成る生徒指導の重層的支援構造」を踏まえて書くこと。

なお、対象の児童（生徒）は、小学校の場合は4年生、中学校または高等学校の場合は1年生とする（校種を明示すること）。

